

令和6年度第1回 みえ人口減少対策連携会議資料

令和6年5月8日



地方自治体「持続可能性」分析結果

1 自治体の持続可能性分析結果リスト

・分析結果は、人口戦略会議が、令和5年12月に公表された新たな「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」に基づき、人口からみた全国の地方自治体の「持続可能性」について分析を行った結果である。

自治体名	分析結果			2050年人口（移動想定）			2050年人口（封鎖人口）			2020年		
	9分類	前回比較 (消滅可能性)	前回比較 (増減率の分類)	前回比較 (増減率)	若年女性人口減少率(%)	若年女性人口	総人口	若年女性人口減少率(%)	若年女性人口	総人口	若年女性人口	総人口
津市	D-③		△②	△4.8	▼31.4	18,700	217,792	▼32.3	18,457	215,773	27,267	274,537
四日市市	D-③		△②	△2.2	▼28.8	22,479	258,968	▼33.0	21,143	245,415	31,571	305,424
伊勢市	D-③	α	△②	△7.7	▼42.8	6,378	85,241	▼28.9	7,921	91,863	11,148	122,765
松阪市	D-③		△②	△1.3	▼35.8	9,746	117,839	▼28.8	10,801	123,680	15,177	159,145
桑名市	D-③		△②	△1.2	▼28.9	9,861	115,878	▼29.3	9,811	112,685	13,872	138,613
鈴鹿市	D-③		▼①	▼14.5	▼37.2	12,375	157,095	▼33.7	13,071	157,035	19,716	195,670
名張市	D-③	α	△②	△7.2	▼48.2	3,504	50,394	▼26.2	4,988	57,206	6,760	76,387
尾鷲市	C-②	γ-②	▼②	▼6.0	▼70.7	284	7,125	▼29.3	685	9,092	969	16,252
亀山市	D-③		▼②	▼5.9	▼25.9	3,728	43,131	▼24.3	3,812	41,833	5,033	49,835
鳥羽市	C-②	γ-②	▼②	▼1.8	▼67.3	429	8,107	▼36.3	835	11,043	1,311	17,525
熊野市	C-①	γ-①	△②	△9.6	▼59.3	391	8,360	▼10.5	860	9,654	961	15,965
いなべ市	D-③		▼②	▼1.5	▼35.4	2,834	36,239	▼29.5	3,095	36,088	4,388	44,973
志摩市	C-②	γ-①	△②	△0.9	▼67.3	1,009	22,561	▼33.0	2,066	27,388	3,085	46,057
伊賀市	D-③		△②	△0.4	▼45.9	4,271	60,581	▼33.8	5,224	64,053	7,897	88,766
木曽岬町	C-②	γ-①	△②	△0.9	▼57.0	208	3,561	▼38.4	298	4,140	484	6,023
東員町	D-②		△①	△19.7	▼27.4	1,816	20,646	▼15.8	2,106	21,456	2,500	25,784
菟野町	D-③		▼②	▼7.3	▼24.4	3,089	36,237	▼20.8	3,234	34,602	4,084	40,559
朝日町	A		△②	△5.1	▼9.7	1,010	10,826	▼2.8	1,087	11,053	1,118	11,021
川越町	D-③		▼②	▼6.5	▼23.1	1,464	14,891	▼31.6	1,302	14,061	1,903	15,123
多気町	D-③		▼②	▼6.1	▼41.0	659	9,352	▼22.2	869	10,187	1,117	14,021
明和町	D-②		△②	△0.2	▼32.6	1,420	17,883	▼19.8	1,691	17,935	2,108	22,445
大台町	C-②	γ-②	▼①	▼10.0	▼61.3	214	4,284	▼25.7	411	5,259	553	8,668
玉城町	D-③		▼①	▼14.5	▼28.2	1,047	12,389	▼21.4	1,147	12,518	1,459	15,041
度会町	C-②	γ-②	▼②	▼4.6	▼58.7	247	4,573	▼28.6	427	5,354	598	7,847
大紀町	C-②	γ-②	▼②	▼4.6	▼77.4	86	3,083	▼40.2	228	3,842	381	7,815
南伊勢町	C-②	γ-②	▼①	▼11.6	▼83.5	82	3,427	▼36.3	317	4,867	498	10,989
紀北町	C-②	γ-②	▼②	▼4.6	▼72.0	224	6,336	▼33.5	532	7,894	800	14,604
御浜町	C-①	γ-①	△②	△0.4	▼55.8	201	4,690	▼9.5	412	5,119	455	8,079
紀宝町	C-②	γ-②	▼②	▼3.4	▼59.2	336	5,713	▼27.6	596	6,961	823	10,321

地方自治体「持続可能性」分析結果

1 自治体の持続可能性分析結果リスト

※前回の若年女性人口減少率の数値は（一社）北海道総合研究調査会が算出したもの

●社人研推計（R5年12月）
移動傾向が一定程度続くと仮定した推計結果

●社人研推計（R5年12月）
人口移動がなく、出生と死亡だけの要因で人口が変化すると仮定した推計結果

自治体名	分析結果				2050年人口（移動想定）			2050年人口（封鎖人口）			2020年	
	9分類	前回比較 (消滅可能性)	前回比較 (増減率の分類)	前回比較 (増減率)	若年女性人口減少率 (%)	若年女性人口	総人口	若年女性人口減少率 (%)	若年女性人口	総人口	若年女性人口	総人口
津市	D-③		△②	△4.8	▼31.4	18,700	217,792	▼32.3	18,457	215,773	27,267	274,537
四日市市	D-③		△②	△2.2	▼28.8	22,479	258,968	▼33.0	21,143	245,415	31,571	305,424
伊勢市	D-③	α	△②	△7.7	▼42.8	6,378	85,241	▼28.9	7,921	91,863	11,148	122,765
松阪市	D-③		△②	△1.3	▼35.8	9,746	117,839	▼28.8	10,801	123,680	15,177	159,145
桑名市	D-③		△②	△1.2	▼28.9	9,861	115,878	▼29.3	9,811	112,685	13,872	138,613
鈴鹿市	D-③		▼①	▼14.5	▼37.2	12,375	157,095	▼33.7	13,071	157,035	19,716	195,670
名張市	D-③	α	△②	△7.2	▼48.2	3,504	50,394	▼26.2	4,988	57,206	6,760	76,387
尾鷲市	C-②	γ-②	▼②	▼6.0	▼70.7	284	7,125	▼29.3	685	9,092	969	16,252
亀山市	D-③		▼②	▼5.9	▼25.9	3,728	43,131	▼24.3	3,812	41,838	5,033	49,835
鳥羽市	C-②	γ-②	▼②	▼1.8	▼67.3	429	8,107	▼36.3	835	11,043	1,311	17,525
熊野市	C-①	γ-①	△②	△9.6	▼59.3	391	8,360	▼10.5	860	9,654	961	15,965
いなべ市	D-③		▼②	▼1.5	▼35.4	2,834	36,239	▼29.5	3,095	36,088	4,388	44,973
志摩市	C-②	γ-①	△②	△0.9	▼67.3	1,009	22,561	▼33.0	2,066	27,388	3,085	46,057
伊賀市	D-③		△②	△0.4	▼45.9	4,271	60,581	▼33.8	5,224	64,053	7,897	88,766
木曾岬町	C-②	γ-①	△②	△0.9	▼57.0	208	3,561	▼38.4	298	4,140	484	6,023
東員町	D-②		△①	△19.7	▼27.4	1,816	20,646	▼15.8	2,106	21,456	2,500	25,784
菟野町	D-③		▼②	▼7.3	▼24.4	3,089	36,237	▼20.8	3,234	34,602	4,084	40,559
朝日町	A		△②	△5.1	▼9.7	1,010	10,826	▼2.8	1,087	11,053	1,118	11,021
川越町	D-③		▼②	▼6.5	▼23.1	1,464	14,891	▼31.6	1,302	14,061	1,903	15,123
多気町	D-③		▼②	▼6.1	▼41.0	659	9,352	▼22.2	869	10,187	1,117	14,021
明和町	D-②		△②	△0.2	▼32.6	1,420	17,883	▼19.8	1,691	17,935	2,108	22,445
大台町	C-②	γ-②	▼①	▼10.0	▼61.3	214	4,284	▼25.7	411	5,259	553	8,668
玉城町	D-③		▼①	▼14.5	▼28.2	1,047	12,389	▼21.4	1,147	12,518	1,459	15,041
度会町	C-②	γ-②	▼②	▼4.6	▼58.7	247	4,573	▼28.6	427	5,354	598	7,847
大紀町	C-②	γ-②	▼②	▼4.6	▼77.4	86	3,083	▼40.2	228	3,842	381	7,815
南伊勢町	C-②	γ-②	▼①	▼11.6	▼83.5	82	3,427	▼36.3	317	4,867	498	10,989
紀北町	C-②	γ-②	▼②	▼4.6	▼72.0	224	6,336	▼33.5	532	7,894	800	14,604
御浜町	C-①	γ-①	△②	△0.4	▼55.8	201	4,690	▼9.5	412	5,119	455	8,079
紀宝町	C-②	γ-②	▼②	▼3.4	▼59.2	336	5,713	▼27.6	596	6,961	823	10,321

地方自治体「持続可能性」分析結果

2 分析結果の定義

自治体の人口特性別9分類(自然減対策と社会減対策)

A 自立持続可能性自治体
B ブラックホール型自治体
C 消滅可能性自治体
D その他の自治体

封鎖人口 移動仮定	減少率20%未満	減少率20~50%未満	減少率50%以上
減少率20%未満	A 自立持続可能性	D-① 自然減対策が必要	B-① 自然減対策が極めて必要
減少率20~50%未満	D-② 社会減対策が必要	D-③ 自然減対策が必要 社会減対策が必要	B-② 自然減対策が極めて必要 社会減対策が必要
減少率50%以上	C-① 社会減対策が極めて必要	C-② 自然減対策が必要 社会減対策が極めて必要	C-③ 自然減対策が極めて必要 社会減対策が極めて必要

(注)縦軸および横軸の「減少率」は、若年女性人口(20~39歳)の減少率

消滅可能性

- α : 前回消滅可能性自治体で、今回脱却した自治体
- β : 消滅可能性自治体に新たに該当した自治体 (福島県の自治体を含む)
- γ -① : 消滅可能性自治体には変りはないが、若年女性人口減少率が改善
- γ -② : 消滅可能性自治体には変りはないが、若年女性人口減少率が悪化

若年女性人口減少率の増減

今回(2020年→2050年)の若年女性人口減少率と、前回(2010年→2040年)の若年女性人口減少率を比較

- △① : 若年女性人口減少率が10%ポイント以上改善
- △② : 若年女性人口減少率が10%ポイント未満改善
- ▼② : 若年女性人口減少率が10%ポイント未満悪化
- ▼① : 若年女性人口減少率が10%ポイント以上悪化

地方自治体「持続可能性」分析結果

3 県内自治体の結果

		封鎖人口		
		20%未満	20～50%	50%以上
移動 仮定	20%未満	A(朝日町)	D-1(なし)	B-1(なし)
	20～50%	D-2(東員町、明和町)	D-3(津市、四日市市、伊勢市、松阪市、桑名市、鈴鹿市、名張市、亀山市、いなべ市、伊賀市、菰野町、川越町、多気町、玉城町)	B-2(なし)
	50%以上	C-1(熊野市、御浜町)	C-2(尾鷲市、鳥羽市、志摩市、木曾岬町、大台町、度会町、大紀町、南伊勢町、紀北町、紀宝町)	C-3(なし)

前回比較（消滅可能性）

α：伊勢市、名張市

β：なし

γ-①：熊野市、志摩市、木曾岬町、御浜町

γ-②：尾鷲市、鳥羽市、大台町、度会町、大紀町、南伊勢町、紀北町、紀宝町

前回比較（若年女性人口減少率の増減）

△①：東員町

△②：津市、四日市市、伊勢市、松阪市、桑名市、名張市、熊野市、志摩市、伊賀市、木曾岬町、朝日町、明和町、御浜町

▼②：尾鷲市、亀山市、鳥羽市、いなべ市、菰野町、川越町、多気町、度会町、大紀町、紀北町、紀宝町

▼①：鈴鹿市、大台町、玉城町、南伊勢町

地方自治体「持続可能性」分析結果

3 県内自治体の結果

	封鎖人口	移動仮定	区分	前回比較 (増減率)	前回比較 (増減率)	前回比較 (増減率)
	減少割合	減少割合				
津市	32.3%	31.4%	D-3		△②	△4.8
四日市市	33.0%	28.8%	D-3		△②	△2.2
伊勢市	28.9%	42.8%	D-3	α	△②	△7.7
松阪市	28.8%	35.8%	D-3		△②	△1.3
桑名市	29.3%	28.9%	D-3		△②	△1.2
鈴鹿市	33.7%	37.2%	D-3		▼①	▼14.5
名張市	26.2%	48.2%	D-3	α	△②	△7.2
尾鷲市	29.3%	70.7%	C-2	γ -②	▼②	▼6.0
亀山市	24.3%	25.9%	D-3		▼②	▼5.9
鳥羽市	36.3%	67.3%	C-2	γ -②	▼②	▼1.8
熊野市	10.5%	59.3%	C-1	γ -①	△②	△9.6
いなべ市	29.5%	35.4%	D-3		▼②	▼1.5
志摩市	33.0%	67.3%	C-2	γ -①	△②	△0.9
伊賀市	33.8%	45.9%	D-3		△②	△0.4
木曾岬町	38.4%	57.0%	C-2	γ -①	△②	△0.9

地方自治体「持続可能性」分析結果

3 県内自治体の結果

	封鎖人口	移動仮定	区分	前回比較 (増減率)	前回比較 (増減率)	前回比較 (増減率)
	減少割合	減少割合				
東員町	15.8%	27.4%	D-2		△①	△19.7
菰野町	20.8%	24.4%	D-3		▼②	▼7.3
朝日町	2.8%	9.7%	A		△②	△5.1
川越町	31.6%	23.1%	D-3		▼②	▼6.5
多気町	22.2%	41.0%	D-3		▼②	▼6.1
明和町	19.8%	32.6%	D-2		△②	△0.2
大台町	25.7%	61.3%	C-2	γ-②	▼①	▼10.0
玉城町	21.4%	28.2%	D-3		▼①	▼14.5
度会町	28.6%	58.7%	C-2	γ-②	▼②	▼4.6
大紀町	40.2%	77.4%	C-2	γ-②	▼②	▼4.6
南伊勢町	36.3%	83.5%	C-2	γ-②	▼①	▼11.6
紀北町	33.5%	72.0%	C-2	γ-②	▼②	▼4.6
御浜町	9.5%	55.8%	C-1	γ-①	△②	△0.4
紀宝町	27.6%	59.2%	C-2	γ-②	▼②	▼3.4

今後の取組における県と市町の連携について

三重県の取組



市町の窓口を活用した転入転出理由に関するアンケート



調査・分析



『地域の未来予測』作成支援等補助金



学生等向け県内就職情報等発信



人口減少対策広域コーディネーター